

## 2022年度 辰巳台地区社会福祉協議会 事業報告

### 1. 「居場所」づくり事業

#### ○通いの場「ほっとサロン」

連合町会集会所で毎週月曜日10時から12時まで（第2月曜日は13時30分～）感染対策を行ったうえで実施しました。ラジオ体操・タオル体操・懐メロに合わせながらの体操や、地域のボランティアさん手作りの遊具でワクワクゲーム等、充実した活動になりました。

実績：40回、参加人数：延べ810名

#### ○地域子ども食堂「だんだん」

子どもの居場所づくりの推進を目的に、地域・子ども食堂を実施しています。名称をこれまでの「トイトイ B」から「だんだん」に変更し、辰巳公民館にて第3土曜日（一部変更有）に行いました。

今年度は、千葉県の補助金をいただくことができ、地域の多方面から食材の寄付頂き、子どもたちの食育を含めバランスの採れた食事を提供する事が出来ました。

また、SNS やポスター・口コミ等で参加人数も増え、申込者数が増えたため混乱を防ぐために事前の予約制としました。

実績：12回（内、フードパントリー1回）

参加人数：延べ1,337名

#### 【参加した会議体】

- ・千葉県子ども食堂ネットワーク
- ・いちほら地域・子ども食堂ネットワーク
- ・チーバくんのおなか等のサミット

## 2. 人材育成

市社協のボランティアセンターと連携し、福祉体験教室を実施しました。地域の当事者（視覚障がい）の方2名と地域のボランティアの参加により、アイマスク体験、車いす体験、ガイドヘルプを行いました。コロナ禍の影響は続いていましたが、学校側の判断で実施することができました。

6月21日 辰巳台西小学校（3年生）

12月 5日 白幡小学校（4年生）

## 3. 地区行動計画推進委員会（第2層協議体）

2021年、市原市の「市原市地域共生社会推進プラン」策定、市社協の「第6次市原市地域福祉活動計画」策定を受け、2022年度、地区社協でも「第2期辰巳台地区行動計画」を策定しました。

2022年度の地域福祉合同研修は規模縮小での開催とはなりましたが、「第2期辰巳台地区行動計画」の読み合わせを行い、地域課題・目標の共有化を図りました。

第2層協議体では、前テーマ「辰巳台地区『シルバーライフべんり帳』」発行後、次テーマとして「日常生活支援事業（たすけあい辰巳ねこの手）の充実強化」を取り上げ、ねこの手支援のためのアイデアを議論してきました。具体的アクションの第1弾として、ねこの手リーフレットの辰巳台地区全戸配布を目指して、各種団体・ボランティアの皆様の協力の下、配布活動を実施中です。

## 4. こども・おとなフェスタ

福祉バザー&福祉まつりがコロナ禍で中止になりましたが、地域の交流事業として、地区社協が主催となり、福祉ネットワーク・たすけあい辰巳ねこの手と共催し、まちづくり協議会の協力も得て「こども・おとなフェスタ」を開催しました。

内容は、子どもを対象とした、人形劇・紙芝居・バルーンアート・昔遊びなどを実施し、大人のスポーツでは、ボッチャ・カローリング。

舞台の発表では、辰巳台中学校のブラスバンド演奏やお囃子、ギターの伴奏でみんなと合唱し、一日楽しく交流することが出来ました。

11月27日（日）10時～15時 辰巳公民館

参加人数：約280人（主催者含む）

## 5. 歳末たすけあい運動

歳末たすけあい運動の一環として、地区社協では例年「福祉バザー&福祉祭り」を実施してきましたが、3年連続でコロナウイルス感染予防を踏まえ、中止としました。バザーに代わる活動として、本年度も連合町会にご協力をいただき、町会回覧での募金活動を実施しました。

また、街頭募金をこども・おとなフェスタ会場とスーパー「せんだう」の駐車場をお借りし実施しました。ご協力ありがとうございました。

**募金合計：260,501円**

## 6. 自主財源づくり事業

### ○黄色いレシート

マックスバリュ辰巳台店の黄色いレシートは地域の方々の協力を得て、還付金の確保に努めました。

**還付金：38,492円**

### ○賛助会員制度

昨年度と同様の148名の方に賛助会員になっていただきました。

**会員数：148人**

**会費：199,000円**

### ○資源リサイクル事業

コロナ禍で公共施設の資源回収が減少気味ですが、各種団体の皆さまの各家庭よりの持ち込みで、収益を上げる事ができました。

**実績額：182,474円**

## 7. 情報発信

タイムリーな情報発信を目指し2022年8月からフェイスブック(Facebook)での情報配信を開始しました。

Facebook 配信：累計40件（平均5件/月）



## 8. 相談支援事業

辰巳台地区民児協との連携・協働のもと、毎月1回(第1日曜日)に「なんでも相談」を開催しました。相談件数が少ない課題に対して、2023年度の相談支援事業について辰巳台地区民児協と協議を行いました。その結果、2023年度からは現在実施しているサロンなど(ほっとサロン、ほんわかサロン、会食会、子育てサロン、地域・子ども食堂)で出張型の何でも相談を辰巳台地区民児協と連携し実施していくこととなりました。

2022年度実績

相談日：10日

相談件数：5件

## 9. 研修会

3月19日「地域福祉合同研修会」を実施しました。地区社協理事を対象とし「第二期辰巳台地区行動計画」について報告し説明をすることで、辰巳台地区の地域福祉の方向性について共有化を図りました。

参加者：29名